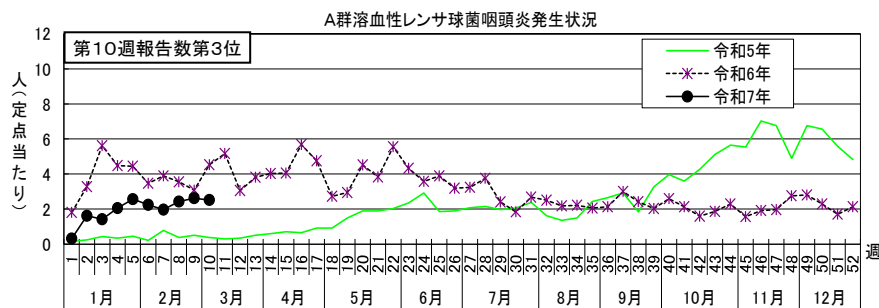
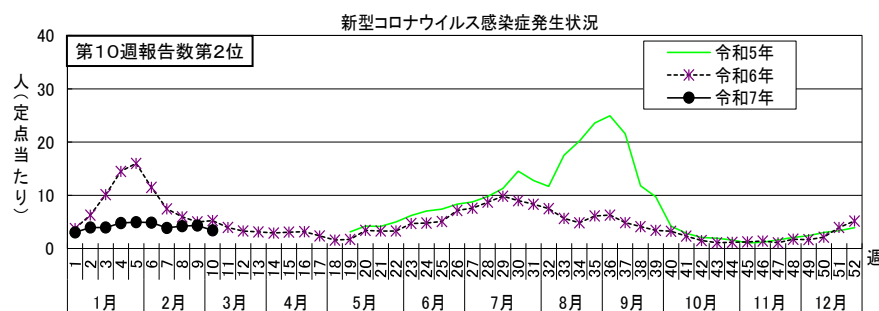
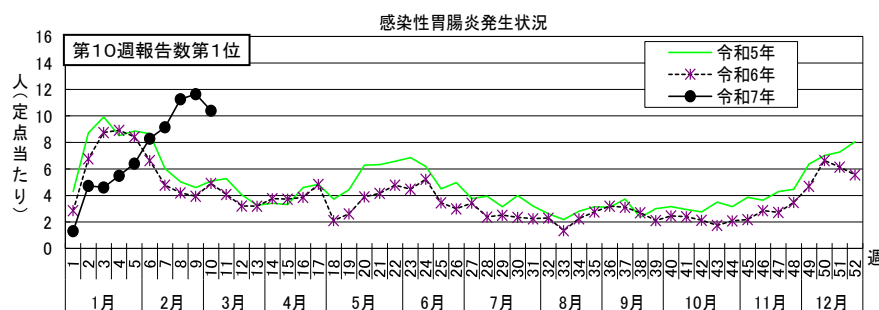


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和7年3月3日（月）～令和7年3月9日（日）〔令和7年第10週〕の感染症発生状況

第10週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）感染性胃腸炎 2）新型コロナウイルス感染症 3）A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は10.41人と前週（11.65人）から減少しましたが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.41人と前週（4.34人）から減少しました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.51人と前週（2.62人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

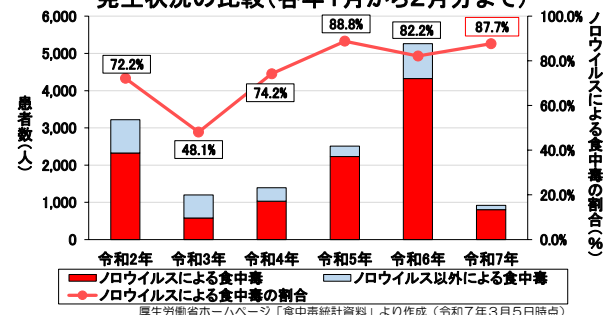


ノロウイルスによる感染性胃腸炎に御注意ください！

ノロウイルスは感染性胃腸炎の原因となる代表的なウイルスで、市内では令和7年2月以降、ノロウイルスによる食中毒事例の発生が続いています。また、厚生労働省によると、令和7年は2月までに、計916人の食中毒患者が全国から報告され、そのうち803人（87.7%）がノロウイルスによる患者でした。食中毒を防ぐために、食材は十分に加熱してから食べましょう。

また、ノロウイルスによる胃腸炎は、食中毒の他、患者の便や吐物等に触れた手や物を介して感染することもあります。予防のためには、手洗いや便等の適切な処理等が重要です。なお、ノロウイルスはアルコール消毒が有効でないため、消毒には適切な濃度の塩素消毒液を用いましょう。

全国における過去5年間と令和7年の食中毒患者の発生状況の比較（各年1月から2月分まで）



塩素消毒液（次亜塩素酸ナトリウム希釈液）の作り方

食器、カーテン等の消毒や拭き取り （0.02%（200ppm）の塩素消毒液）		
製品濃度	次亜塩素酸ナトリウムの量	水の量
12%	5ml	3L
6%	10ml	3L
1%	60ml	3L

おう吐物等の廃棄（袋の中で廃棄物を浸す） （0.1%（1000ppm）の塩素消毒液）		
製品濃度	次亜塩素酸ナトリウムの量	水の量
12%	25ml	3L
6%	50ml	3L
1%	300ml	3L

※おう吐物等の酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生することがありますので、必ず「使用上の注意」をよく確認してから使用してください。

※次亜塩素酸ナトリウムは使用期限内のものを使用してください。